



報道関係者 各位

令和2年7月 31 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 五十里 篤
室長補佐 齋藤 重正 (内線 7471)
計析第一係 (内線 7470)
(代表電話) 03 (5253) 1111
(直通電話) 03 (3595) 2812

令和元年簡易生命表の概況を公表します

厚生労働省では、このほど、「令和元年簡易生命表」の概況を取りまとめましたので公表します。

「令和元年簡易生命表」は、日本にいる日本人について、昨年1年間の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が1年以内に死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。

0歳の平均余命である「平均寿命」は、すべての年齢の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標です。

日本の生命表として、厚生労働省では、「完全生命表」と「簡易生命表」の2種類を作成・公表しており、「完全生命表」は、国勢調査による人口（確定数）と人口動態統計（確定数）による死亡数、出生数を基に5年に1度作成し、「簡易生命表」は、人口推計による人口と人口動態統計月報年計（概数）による死亡数、出生数を基に毎年作成しています。

【結果のポイント】

- ・ 男の平均寿命は81.41年となり、過去最高（平成30年の81.25年）を更新（2頁）
- ・ 女の平均寿命は87.45年となり、過去最高（平成30年の87.32年）を更新（2頁）
- ・ 平均寿命を国際比較すると、作成方法が異なることから厳密な比較は困難であるが、厚生労働省が入手した資料の中では、男女別の上位3位は、以下のとおり（4頁）

男				女			
第1位	香 港	2019年	82.34年	第1位	香 港	2019年	88.13年
第2位	ス イ ス	2018年	81.7年	第2位	日 本	2019年	87.45年
第3位	日 本	2019年	81.41年	第3位	ス ペ イ ン	2019年	86.22年

※詳細は、別紙概況をご参照ください。